

## iPad/iPhoneで3Dファイルを持ち歩く！

# Shade 3D mobile 1.1

バージョン1.1は、2011年8月31日(水)より無料配布スタート！

### iPadに加え、iPhone、iPod touchもサポートしました！

どこでも3Dファイル（Shadeシーンファイル）を閲覧できる「Shade 3D mobile」にバージョン1.1アップデートが登場。iPhone、iPod touchをサポートして、より多くの方々に様々なシチュエーションでお使いいただけるようになりました。



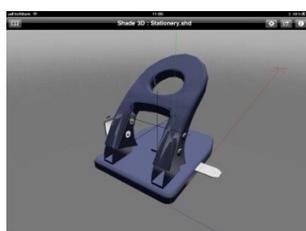
### 3Dファイルの持ち歩きがさらに容易に！

バージョン1.0で対応していたiPadに加え、iPhone(3GS、4)、iPod touch(4G)もサポートしました。携帯性に優れたこれらの機器に対応することで、より便利に3Dファイルの持ち歩きが可能となります。さらに、iPhone 4の美しいRetinaディスプレイなら、より微細な3D形状まで確認できます。3D形状は自動回転モードで形状を周囲から見る事ができるほか、マルチタッチジェスチャーであらゆる方向から3D形状を表示可能。3Dを使ったプレゼンテーション、打ち合わせ、コミュニケーション・ツールとしてご活用ください。  
 ※サンプルとしてShadeシーンファイルが4つ付属しています。

### ファイルの共有もさらに便利に！

メールの添付ファイルやWebサイトへのリンク、様々なクラウドファイルサーバ上にアップロードされたShadeシーンファイルをiPhone、iPad、iPod touchでいつでも閲覧できます。

- iTunesのドキュメントフォルダを介して、多数のファイルをまとめて管理
- メール添付されたShadeシーンファイルを開いて読み込み
- 3DビューワーのスナップショットやShadeファイルをメールで送信 [NEW!]
- DropBoxなどのクラウドドライブに保存されたファイルを読み込み
- 「…で開く」を用いたDropboxアプリなどへのアップロード [NEW!]



iTunes App Storeから無料でダウンロードできるShade 3D mobileは、iPad、iPad 2、iPhone 3GS、iPhone 4、iPod touch 4Gなどお持ちの方ならどなたでもShadeシーンファイルを閲覧することができるアプリです。

# Shade 12



## Shade + iPad/iPhoneで広がる可能性

Shade 3D mobileで読み込み可能なファイル形式はShadeシーンファイルのみですが、Shadeシリーズをファイル変換ツールとして用いることで、利用可能な3D形状が大幅に増えます。

Shadeシリーズ中、最もお求めやすいShade 12 Basic（税込標準価格：12,800円）でも、Wavefront OBJやDXF、Google SketchUp形式などのファイルを読み込んで、Shade形式へ変換できるので、さまざまな3D形状データをiPad/iPhoneなどに入れて持ち歩くことが可能になります。

## バージョン1.1の新機能

- iPhone 3GS、iPod touch 4G (iOS 4.3以降) に対応
- 3Dビューワーでのアンチエイリアス表示をサポート
- スナップショットやShadeシーンファイルのメール送信機能を追加
- Dropboxアプリなどへのアップロードをサポート
- ファイルを開く際のプログレスバー表示に対応

## Shade 3D mobile 1.1 動作環境

対応機器：

iPad、iPad 2、iPhone 3GS、iPhone 4、  
iPod touch 4G (iOS 4.3以降)

読み込み可能ファイル：

Shadeシーンファイル (shd形式)

※ 記載されている製品名・会社名・サービス名・ロゴは、各社の登録商標または商標です

<掲載用連絡先>  
株式会社イーフロンティア  
<http://www.e-frontier.co.jp/>

<プレスからのお問い合わせ>  
株式会社イーフロンティア 〒162-0806 東京都新宿区榎町43-1 神楽坂ビル  
広報担当：中村 広報用メール：pr@e-frontier.co.jp